

あじストーンフェア 2015

6月13日(土)14日(日)の2日間、サンメッセ香川で「あじストーンフェア 2015」が開催されました。フェアのテーマは『石でおもてなし』。石の文化が根付く地元ならではの“おもてなし”はいかがでしたでしょうか。当社ブースのテーマは『お月見』。高松城の周りに石あかりやススキを配し、手作りのベンチを置いて雰囲気のある落ち着いた空間を演出しました。墓石は庵治石中細目の8寸石塔二重台、彫刻コーナーは、人気の青木氏作の小物彫刻を中心に展示しました。



また、毎年石臼でコーヒーや抹茶を挽いていましたが、今年は初の試みとして大豆を挽いてきな粉を作り、わらび餅にかけて試食を行いました。挽き立てのきな粉は香りもよく、小さなお子様からご年配の方まで、ご好評をいただきました。来年も新たなチャレンジを目指して、社員一同頑張っています。

事務部門 田中

「お墓参りに行きたくなるお墓」コンテスト

今回、あじストーンフェア 2015のイベント「お墓参りに行きたくなるお墓」コンテストに、「あかりにつどうお墓」を出展いたしました。どの作品も温かみのある素晴らしい作品でした。このコンテストを通じて、次世代を担う子供達に「お墓参り」という習慣を、これからも受け継いでいってほしいものです。

事務部門 和田



当社出展作品
「あかりにつどうお墓」
コンセプトは
『あかりでご先祖様を弔う』
あたたかい家族を連想する
“かまくら”の形をしたお墓
にあかりを灯し、ご先祖様
を弔う。
デザイン：CAD部門 長崎



石遊会出展作品「ここにいます」

2015 年度経営方針発表会

7月9日(木)高松テルサにて、弊社の今年度目標を立てる重要な会議を行いました。「前年度の振り返り」に続き「本年度の目標・具体的方法」など、各部門ごとに全員が真剣に話し合いました。午後からは、株式会社三好石材の三好社長による『日本人がなぜお墓を建てるようになったか』と題しての講習がありました。お墓の原点や成り立ちなど知らなかった事が多くあり、まだまだ勉強することがあると反省しました。そして、今回も社員表彰式がありました。これを励みにこれからも社員一丸となり、お客様のために何ができるかを考え、日々努力していきたいと思っております。

事務部門 野崎



部門別発表：営業卸部門
「大変厳しい状況を一致団結
工夫を凝らして乗り切ります。」



三好社長の講習
『日本人がなぜお墓を
建てるようになったか』



左より
【営業成績MVP】横井
【「お墓参りに行きたくなるお墓」
社内コンテスト最優秀賞】長崎
【永年勤続30年】木村

むれ源平石あかりロード 2015

【開催日程】平成27年8月8日(土)～9月19日(土)
今年のキャッチコピーは『星月夜 思い初めたる 石あかり恋し』
“星月夜”は月のない星が輝く夜。石あかりロードを照らすあかりは、小さな光の集まりです。だからこそ石あかりは映え、深い陰影をもって、通りを歩く人たちに語りかけます。“思い初めたる”は一瞬にして恋に落ちる一目惚れとは少し違い、ずっと知っておりましたが、ふとしたきっかけで恋心を持ち始めましたという意味です。星月夜の日、石あかりロードを歩くとふと心動く石あかりと出会えるかもしれません。11年目の石あかりロードは静かに第二章を迎えます。

事務部門 田中

2014年の第1位作品「言ってみよう」⇒

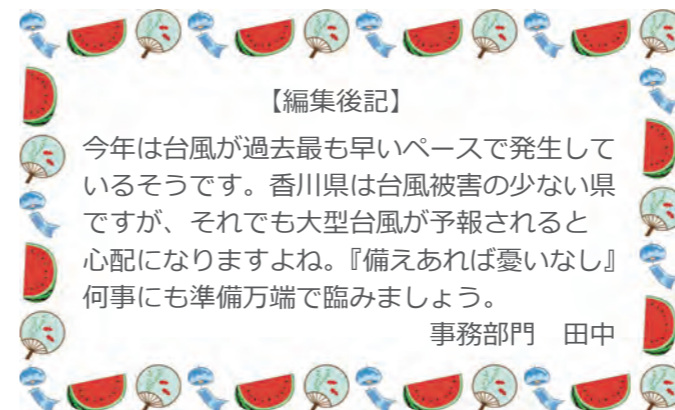


一日一スイーツ

甘いものが大好き。タイトルどおり毎日食べたいところですが、ぐっと我慢して毎週日曜日に、お菓子を作っています。今日はフルーツタルト。カスタードクリームの上に、イチゴなどのフルーツをたっぷりトッピング♪ ダージリンのストレートティーを添えていただきます。今回の☆は5つ!



事務部門 田中



【編集後記】

今年は台風が過去最も早いペースで発生しているそうです。香川県は台風被害の少ない県ですが、それでも大型台風が予報されると心配になりますよね。『備えあれば憂いなし』何事にも準備万端で臨みましょう。

事務部門 田中

有限会社 庵治石彫工房

【本社】

〒761-0130
香川県高松市庵治町丸山 63
TEL：087-871-4607
FAX：087-871-2933
E-mail：sekicho@lilac.ocn.ne.jp
HP：http://ajisekicho.com

【大阪営業所】

〒598-0001
大阪府泉佐野市上瓦屋 661-1
第2リヒトビル 502号
TEL：072-469-1125
FAX：072-462-3899

